

テーマ2 北海道観光の魅力UP

旭山動物園へのアクセス向上による「旭川観光の魅力UP」

～ 集中する交通の分散化を図るため、

誘導ルートの設定と標識の設置を行いました～

【背景】 来園者の増大による周辺道路の交通渋滞

【ねらい】 交通機能の適正化を図ることにより、来園者の満足・動物園のイメージUP・客離れの抑制を支援

【休日の渋滞状況 2004.08.22(日)】

【動物園誘導ルート】



これまでの取組み

市街地を迂回する誘導ルートの設定

案内誘導する標識の設置

展開イメージ

北海道開発局は、旭川市外からの来訪者を旭山動物園に分かりやすく誘導することや、適切な交通誘導によって旭川市内の交通渋滞解消を図ることを目的として、旭川土木現業所及び旭川市と連携して、動物園への案内標識を市内の国道・道道・市道に設置しました。

併せて、HP・パンフレットやチラシ配付での広報を行うとともに、今回の取り組みの効果を検証します。

テーマ2 北海道観光の魅力UP

北海道遺産「天塩川」を活用した地域振興

【背景】 天塩川流域内の市町村では、地域活性化の具体目標として地域産業の振興とともに交流人口の増加、観光の発展が期待されている。

【ねらい】 北海道遺産「天塩川」を軸とし、流域の資源、既存関連施設等を活用した観光開発と地域振興策について検討する。



関係機関の協働により作成したパンフ



天塩川の名前の由来となったテッシ



毎年開催されるカヌーツーリング

展開イメージ

次世代に引き継ぎたい北海道の宝物のひとつとして「天塩川」が北海道遺産に選定されました。北海道開発局では、北海道、地元観光協会等と協働して、天塩川を観光や教育などの資源として安全に活用することにより、地域づくりの新たな取り組み、活性化に結びつくよう支援します。

地域関係者及び観光関連事業者等と連携してテストツアーを実施し、天塩川を安全に活用するための方策や観光開発の可能性等について探ります。

沿川の自然、歴史などの魅力と、観光資源を紹介するガイドツールの作成。

これまでの経緯

- 平成14年 7月 天塩川新聞を創刊。
- 平成16年 7月 天塩川流域ガイド発行。
- 平成16年10月 北海道遺産に選定される。
- 平成16年11月 朔北の大河「天塩川展」開催。
- 平成17年 4月 各地の北海道遺産と連携したパネル展の開催。

テーマ2 北海道観光の魅力UP

旭川夏まつりににおける旭橋の活用

～ 土木遺産「旭橋」のライトアップ・放水が旭川夏まつりに花を添えます～

【背景】 土木遺産「旭橋」は、川の街と称される旭川市において特に愛される橋梁

【ねらい】 旭橋を活用した旭川観光のイメージアップ支援

実施状況



これまでの取組みと成果

- ・旭橋60周年(H4)、70周年(H14)に放流を実施
- ・夏祭り期間中観光客総数495千人(H16)
- ・旭川夏まつり実行委員会
(旭川市、旭川商工会議所、旭川観光協会)

展開イメージ

旭川夏まつり実行委員会と連携し、土木遺産の旭橋を活用して、旭川夏まつりを盛り上げます。

北海道開発局は旭川夏まつり期間中、旭橋からの放水及びライトアップを行い、真夏の夜の涼を演出します。

実施個所：石狩川旭橋河畔

実施時期：

放水(滝)	H16. 7.23 ~ 8. 7	13:00 ~ 18:00 (夏休み中)
	H16. 8. 4 ~ 8. 6	13:00 ~ 22:00 (夏まつり中)
ライトアップ	H16. 8. 4 ~ 8. 6	20:00 ~ 22:00

なお、今後も観光支援の一環として、夏まつり実行委員会等と連携し、毎年実施します。